

CHIBA MAKUHARI ROTARY CLUB



千葉幕張ロータリークラブ週報

第1655号 2025年6月10日 天候 雨 写真 植草和典 執筆 川上良子 編集 事務局

☆☆ 会長挨拶 ☆☆



永野 知英 会長

今朝方、ショッキングなニュースがありました。次年度 RI 会長に就任予定だったカマルゴ氏がいきなり辞任を表明されました。昨日、時田 GE が推し進めている八犬伝プロジェクト委員会に参加しました。今一度道徳の心を見つめ直すことができる企画を推し進めたいと考えています。地区全体が盛り上がり、当クラブの活性化につながるのではないかと思います。

(理事会報告)

次年度活動計画書は今年度同様、紙媒体での作成はせず、ホームページにアップし、会員間で共有していただきます。

他、本日配布の議事録をご参照ください。

《寄付表彰》

ロータリー財団恒久基金寄付、
ベネファクター認証 永野 知英 会長



ロータリー財団ポリオプラス・ソサエティ
(PPS) 寄付 岩井田 晴信 会員



～多大なるご寄付に感謝いたします～

☆ガバナー補佐ご挨拶☆

国際ロータリー第2790地区

第3グループガバナー補佐 相川 敬 様



永野会長、富山幹事、1年間お疲れ様でした。私もどうにか1年間終わることができそうです。幕張のビーチクリーン事業を第3グループ7クラブが合同でやるという事はおそらく今までなかったように思う。誰一人嫌だという人はおらず、じゃあやろう！と一言で決定。会長、幹事に恵まれた年だったなと思う。

また、親子三代夏祭り。先輩の宮本さんが起こした事業のため、何とかガバナー補佐の事業にしなければ、と今年度ガバナー補佐事業とするということを決定。あるクラブでは、予算は？計画は？と話が出たりするが、幕張クラブは違う。今まで通りやるだけ、それを事業にするだけ、と。永野会長の話にもあったように、今社会が少し乱れてきている。世の中は、私は循環すると思っていますから、今から一生懸命取り組んでも、おそらく30年にかかるでしょう。

やっぱりPTAの現状が難しい状態、あとはどこで支えるかということ、やはり社会人・そしてロータリーの皆さんが地域のことを思って、もうちょっと地域に根差した奉仕活動をしてほしいと思っています。

☆一年を回顧して☆ 各委員長

クラブ活性化委員会 宮本和夫 委員長



活動計画では4回の卓話を予定していたが、実際は3回の開催でした。

- 1) 前年度の評価
- 2) 漆原財団統括を招き、財団についての卓話
- 3) 始平堂PPがVTTの件

でラオスに渡航された時の卓話

次年度もプログラム委員、活性化委員会とで話し合いの上、さらなる活性化を行ってほしいと思います。

クラブ管理・運営委員会 放生知晃 委員長



各委員会の調整が自分の役目だったと思います。委員会の活性化という観点からすると反省点がすごく多く、来年度に向けて少しずつ萬燈さんに引き継ぐためにやっていきたいと思っております。来年、会長として皆さんの委員会活動を見ながら運営していきたいと思っております。

国際奉仕委員会 萬燈知永子 委員長



すごく活発的に活動した1年間だったと思います。一番大きかったのは姉妹クラブがある台湾への訪問。過去最高に近いような人数で訪問できたのではないかなと思います。最近では札幌の日台親善会議

です。姉妹クラブである蘆洲 RC の方とより一層深くコミュニケーションを取ることができました。一番の思い出は TSUNAGU2790 です。始平堂 PP のお声掛けにより、チャレンジさせていただいたことがすごく素晴らしいきっかけとなりサンマルティン孤児の子どもたちに、リュックサックカバンとスポーツタオルの寄贈もすることができました。さらにグローバル補助金に挑戦するためにアラバング RC と連絡を取ること自体に苦戦したところから進展し、7月1日第2回目のウェブミーティングを開催予定まで進むことができた。カルガリー世界大会にも行ってまいります。

会報委員会 海老原正志 副委員長



今期の目標は3つでした。

・皆さんに読んでもらえるようにと1つの記事を400から500字に収めるようにし、「私とロータリー」というコーナーを設け簡易相互の理解を求めるようにしました。

・会報作成の効率化→AIの力を借りて大きく進化した。音声データをチャット GPT に読ませて字数をまとめることにより楽になりました。
・ホームページでの公表→始平堂年度から続けております。1年間の会報作成はとても大変でした

出席率

日付	会員数	欠席	出席	出席率
6/10	30	9	21	70.00 %
5/27	30	全員	登録	100.00%(確)

わたしとロータリー

私が千葉幕張ロータリークラブに入会して6年目になりますが、何といっても米山奨学事業との関わりを抜きにしてはロータリーライフは語れません。

最初の米山との出会いは、サジナさんというネパールからの奨学生のカウンセラーを引き受けたことから始まります。カウンセラーという役は全く初めてで、米山事業もよく理解できていませんでした。いろいろな親睦行事やイベントに参加するうちにサジナさんとも打ち解けていきました。そして、卒業時に事件は起こりました。サジナさんは、大学卒業と共に留学ビザが切れることを理解しておらず、就労ビザが取れなければ、母国に強制送還されてしまいます。それから就職活動に奔走し、私の知り合いのロータリーメンバーの経営する介護施設に内定し、事なきを得たのです。

その後、私は地区の米山記念奨学委員会に参加することになり、昨年度は、委員長を務めさせていただきました。毎年30名ほどの奨学生のお世話をすることにより、米山奨学事業の意義を理解でき、奨学生との交流を通じ、日本という国を理解してもらい、母国に帰っても、日本はいい国だと思ってもらえるよう、草の根の平和運動を続けていく所存です。ロータリーに米山事業があって本当に良かったと思える毎日です。

以上

2024-25 年度幹事 富山 保昭

幹事報告

富山 保昭 幹事

来週の最終例会の点鐘 18:30、
本日第4回 AF 展の実行委員会
18:30 植草学園にて
新旧青少年奉仕委員会の引継をこの後談話室にて開催。

本日のお客様

国際ロータリー第2790地区第3グループ

ガバナー補佐 相川 敬 様 (千葉中央RC)

ガバナー補佐幹事 片山 祥吾 様 (千葉中央RC)

《ニコニコBOX》

国際ロータリー第2790地区ガバナー補佐 相川敬様

永野知英会長、富山保昭幹事

始平堂玄昌、木下素子、植草和典、原啓介、放生知晃

萬燈知永子、長谷部浩

6/10

合計¥36,000

累計¥952,000



会長	永野 知英	会長エレクト	放生 知晃
幹事	富山 保昭	次年度 幹事	高橋 潤一
会報委員長	植草 和典		

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トーシン千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail :makuhari-rc@niik.jp HP: <http://makuhari-rc.jp>